

広報あつさぶ

ASSABU

2022.4
700号

厚沢部町立厚沢部中学校
卒業証書授与式



3年間で学んだ事を胸に旅立つ

【表紙：答辞で決意を述べる『第4回厚沢部中学校卒業式』より～関連記事12頁】

令和4年度 町政執行方針

令和4年第1回町議会定例会が、3月8日から4日間開かれ、**洪田町長**は令和4年度のまちづくりの指針となる**町政執行方針**を述べました。ここではその内容の一部を抜粋して紹介します。（町HPで全文公開）



『各般にわたる施策を

大胆かつ確実に実行していく』

令和4年第1回厚沢部町議会定例会の開会にあたり、町政執行への私の所信を申し上げます。

令和4年度は私が町政を担い4期目の総仕上げの年となります。

町政を進める上での私の基本理念は、町民の皆様と一緒に歩む協働の精神と、公平・公正な行政運営であります。

厚沢部町の発展のため、子育てや高齢者に対する支援や基幹産業である農業の担い手対策、移住交流事業など様々な課題に対し、真摯に真正面から向き合い未来に向け希望の持てる、持続可能な「素敵な過疎のまちづくり」に取り組んできました。

しかし、近年の当町を取り巻く社会情勢は、少子高齢化の急速な進行や人口減少をはじめ医療や福祉サービスの確保、グローバル化の進展など

大きな課題に直面しております。また、国の財政状況の悪化に伴い町の行財政運営もこれまで以上に厳しさを増すことが予想されます。

昨年度、今後、10年間の町づくりの指針となる第6次総合計画が策定されました。現在の向かい合う課題解決のため「町民が主役となつて進める素敵な過疎のまちづくり」をテーマに、子育て支援や高齢者福祉の充実、基幹産業である農業の振興、コロナ対策等各般にわたる施策を大胆かつ確実に実行していきたいと考えております。

また、感染確認から2年以上が経過している新型コロナウイルスは、変異と感染拡大を繰り返し、国内はもとより、道内にも多くの感染者が出て、日常生活や経済活動に大きな影響を与えました。厚沢部町内でも、イベントがほ

とんど中止となり、特に飲食業や観光業が大きなダメージを受けたところです。現在3回目のワクチン接種が進むとともに、飲む治療薬の普及が図られておりますが、1日も早く感染が収束し、令和4年度は、これまでの日常を取り戻せる年となつてほしいと願うところであります。

多くの先人達が、厳しい風雪に耐えながら、不断の努力でたくましく築いてきた「ふるさと厚沢部町」を、次の時代に健全なたちで引き継いでいくために、職員一同と汗を流して参りますので、議員並びに町民皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

農業・林産業

はじめに、基幹産業である農業・林産業の振興について申し上げます。

転作制度見直しへの対応

農業を取り巻く環境は、人口減少やコロナ禍の影響を受けた外食産業の低迷等から、主食用米の消費減少が続く中、作付け面積の縮小や過度な飼料用米への偏重なども懸念され、需給に応じた作付転換に取り組まなければならない状況が予測されます。

さらに昭和45年以降、約半世紀以上続いた、いわゆる転作制度の見直しが発表されました。今後5年間一度も水張りが行われない農地は交付金の対象からはずれ、多年生作物である牧草については、単価が大幅に下げられるなど、大変、大きなマイナスの影響をうけることとなります。関係機関ともに、この支払交付金に代わる制度を早期に創設するよう強く要望していくところであります。

実効性のある施策を展開

厚沢部町農業の力強い農業経営の展開を図っていくためには、令和元年度に策定された「農に生きるパート7」の目指す方向に向かって、着実に前進し、真に実効性のある施策展開を考えております。担い手対策については、農業振興の根幹を成す重要課題であります。担い手育成条例に基づく新規就農者や後継者対策を講ずるとともに、農業の研修実践を強化するなど、支援に努めてまいります。

これまで暗渠排水などの透排水性の改善を進めて参りましたが、引き続き、優良農地の確保に努めてまいります。クマやエゾシカなどの鳥獣被害対策については、電気柵柵購入費への助成のほか、町が所有する電気柵柵の利用促進を図るほか、高齢化で減少が進むハンターの確保対策として狩猟免許取得・更新に対する支援を行います。

また、各補助事業を継続し、農業経営の安定化を図ってまいります。

地域林業の振興を図る

町有林管理については、搬出間伐、除伐、下刈りなどの適切な撫育管理や森林基盤整備等を推進し、森林機能の持続的発揮に努めます。

民有林については、循環利用や集約化を進めた中で「豊かな森づくり推進事業」や除間伐事業等に支援し、地域林業の振興を図ります。

また、林産業については、林産協同組合の活動を支援するほか、地域材の積極的なPRに取り組み、地場産材の利活用の促進や林業者はもとより林産業の安定経営に努めてまいります。

さらに森林環境譲与税基金事業として、所有山林に係る意向調査を実施、民有林の下刈りや除間伐事業に助成し、森林としての機能を維持できるように支援を行います。

商工業・観光

企業の経営安定を継続支援

高齢化の進行とともに買物弱者の増大が懸念されていきます。さらには、一昨年から続く新型コロナウイルスは、飲食業や観光業にも大きな影響を及ぼし、感染収束が見通せない状況の中、有効な対策も見出せないのが現状であります。このような実情から、引き続き商工団体の育成と中小企業の経営安定を継続支援するとともに、商工会と連携し、活性化への振興策を検討してまいります。

観光施設の集客を一層高める

オートキャンプ場「ハチャムの森」、「レクの森」や「うずら温泉」、そして「重点道の駅」の利用度が年々増加しており、特に道の駅は「国の重点道の駅」として指定を受け、檜山の玄関口に位置し、町の情報発信の拠点としての役割は重要で、集客を一層高めてまいります。

これまでにトイレと駐車場の整備を終え、令和4年度には商業施設と歴史文化情報発信施設が完成し、既存の物産館を含め、多くの人が集い体験交流ができるリニューアルした道の駅が今年の夏スタートします。

交流人口の増加に期待

新たに保育園留学に本格的に取り組んでいきます。町内で移住体験を希望する子育て世帯が認定こども園を一時利用し、保護者はちよつと暮らし住宅でテレワーク勤務するという形式で、今後は子育て世代の交流人口の増加が期待されます。



社会福祉・保健衛生

「安心な暮らし」を支える

急速に高齢化が進むなかで、本町においても過疎化と少子高齢化は進行し、総人口に占める65歳以上の高齢化率は40%を超え、増加の一途をたどっております。

このような状況の中、本町でもひとり暮らしの老人世帯や老人夫婦世帯が増え、介護を必要とする高齢者や老老介護が年々増加しております。

そのため、在宅福祉に重点を置き、福祉委員による地域福祉活動の充実、社会福祉協議会の運営を支援するなど、自助、共助、公助のバランスを図りながら、13項目に及ぶ町単独の高齢者生活支援事業を継続し、住み慣れた地域での「安心な暮らし」を支えてまいります。

地域の助け合いの心を共有

第8期となる厚沢部町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画では、いわゆる「団

塊の世代」の方々が75歳以上となる2025年を見据えて、限りある社会資源を効率的に活用しながら、地域の助け合いの心を共有し高齢者が安心してくらせる地域づくりをめざします。

子育て支援について

他町に先駆けた保育料助成、学校給食費助成など、各種施策を実施してまいりましたが、今後も地域の実情に応じた保育機能や総合的支援を実施しております。

町民の健康増進を図る

日本人に多い胃がんや胃潰瘍の大きな原因といわれるピロリ菌検査など各種検診を実施するとともに、食生活の改善や運動の習慣化などで、町民の健康増進を図ってまいります。

医 療

地域医療の安定提供を図る

国民健康保険病院は、命を守り暮らしに安心感を与える地域医療の確保や救急医療の拠点として、町民からの期待も大きく、極めて重要な役割を担っておりますが、その経営環境は益々厳しい状況にあり、地域連携法人「南檜山メディカルネットワーク」と連携を密にして、地域医療の安定提供体制を図ってまいります。

過疎地では、医師及び医療技術員の不足が深刻化しておりますが、これからも良質な医療の提供、経営の改善などに一層努め、町民の期待に応えられる町立病院を目指してまいります。

また、函館市との定住自立圏協定の主目的であったドクターヘリの運航、脳疾患患者の搬送経費も継続して支援し、広域的な緊急医療体制の充実に努めます。

生活環境

住民の交通と安全を確保

地域住民の日常生活に必要な不可欠な公共交通路線である国道227号は、檜山管内の重要路線で北海道新幹線新函館北斗駅に接続する幹線国道に位置付けられており、高速交通体系の骨格を形成する上で、大きな役割を担う路線であります。また、高度な医療を函館圏に依存する南檜山地域にあつては、いわば「命の道」でもあります。

狭小トンネルの解消について、これまで国へ要望し、今年度より本格的に掘削工事が着手され、早期の完成を目指します。

また、乙部厚沢部線江差町界付近の道路低地解消は来年度に事業が完了、同じく赤沼地内歩道整備についても、早期整備を要請したところ用地調査が進められました。

町道では、適正な維持管理及び冬期間における除排雪体制の整備を図り、通行に支障

が生じることのないよう、住民の交通と安全を確保してまいります。

橋梁については、長寿命化修繕計画に基づき、順次工事を実施してまいります。

河川関係では、厚沢部川、安野呂川の改修工事は順調に進んでおりますが、町河川においても、管理に万全を期し、災害に強いまちづくりを目指してまいります。

危機感をもって防災対策に努める

防災については、ハザードマップの改定やコロナ対策を見据え防災計画の改定を行うとともに、引き続き、備蓄計画に基づき、食糧をはじめ、避難所等の備品整備を進めます。災害時には「素早い情報収集、冷静な判断、的確な行動」が重要であります。町民の自助、共助、公助によって被害が最小限にとどまるよう、常日頃から危機感をもって防災、減災対策に努めてまいります。

令和4年度 教育行政執行方針

新型コロナウイルスの感染拡大が飛躍的な技術革新の追い風となつて社会変化を加速させ、高度化された先端技術が浸透した時代の転換点である今、自らのよさや可能性を認識し、他者と協働しながらしなやかに強く逞しく豊かな人生を切り拓き、生き抜くことのできる確かな力の育成が求められています。

そのため、全ての子供たちの可能性を引き出すことのできる個別最適で協働的な学びを保障する質の高い教育活動の実現に向け、中1ギャップの解消や幅広い年齢層の中で社会性を育てられる、段差のないスムーズで厚みのある小中9年間の計画的で系統的な一貫教育のソフト・ハード両面における教育環境の整備が必要となります。そして、それは、科学技術の進展がもたらす劇的な社会変化の中を生きる子供たちにとつての極めて大切な取り組みであると同時に、地域社会における「学び」の好循環と持続的発展の礎となります。（※厚沢部町HPに全文を掲載しておりますので是非ご覧ください。）

学校教育

(1)社会をしなやかに強く逞しく生き抜く力の育成

●新しい時代に必要となる資質・能力の育成
指導方法の不断の見直しによる授業改善と教育活動全体の質の向上。ICT機器を最大限に活用した「わかる・できる・おもしろい」が実感で

きる魅力ある授業指導。

●心のバリアフリーに主眼を

置いた交流及び共同学習
教育的ニーズに応じた適切な教育を進め、全ての児童生徒が互いに尊重し合い協働して生活していく態度の育成。

●外国語コミュニケーション能力の向上
日常的なICT環境を生かした授業、A・L・Tの学校訪問、

A・L・Tの母国や町内3小学校をオンラインでつないだ体験学習、中学校英語教員による小学校乗り入れ授業等。

(2)豊かな人間性と健やかな体を育む教育

●道徳教育の充実

問題解決的・体験的学習を通し、解答が一つではない道徳的課題に誠実に向き合い考え・議論し、関わりの中でよりよく生きる力の育成と、正義と公正さを重んじ誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく公平な態度で接することのできる人格の育成。

●キャリア教育の推進と体験的学習の充実

職場体験の体験的学習を通して自分らしいあり方や生き方を実現する力の育成。創造の翼事業の一環である厚沢部中学校道外修学旅行費用の全額支援継続。

●いじめの根絶と不登校の解消
いじめアンケートや教育相談等、積極的認知と迅速な対応を可能にする校内体制の充実。ネットトラブルの未然防止や定期的なネットパトロー

ル継続。

●不登校や児童虐待防止

家庭や関係機関との密な連携、日々の声かけや教育活動を通した未然防止・早期発見、小4ビハインドや中1ギャップ、ヤングケアラー等の様々な要因理解と、児童生徒の悩みにより添った支援と迅速な連携・対応。

●健康教育の推進

小学校体育専科教員による巡回指導。食に関する計画的な学習と栄養教諭による食育指導。総合給食センターの安全管理徹底と安心安全で美味しい手づくり感のある給食の提供。

(3)信頼される学校づくりの推進

●学校における働き方改革

教員の負担軽減や業務の効率化による、授業改善や子どもと向き合う時間の確保。

●異校種間の連携・接続の推進
アプローチ&スタートカリキュラムによるスムーズで効果的な接続とデジタルポートフォリオ作成による的確でズレのない一貫した指導体制の

構築。町内全小学校合同の宿泊研修や修学旅行等による中1ギャップの未然防止に向けた段差のない小中一貫教育の実現。

●教職員の資質・能力の向上

学校力の要である教師の使命感や責任感、専門的知識等の向上等、求められる資質・能力の育成に向けた研究・研修の推進。教職員の服務規律や法令の遵守の徹底。

●学校安全教育の推進

教職員の危機管理研修充実、指定伝染病等の対策・予防、交通安全教室や防犯教室、通学路の安全点検・指導等、危機管理体制の一層の強化。1日防災学校等、計画的な避難訓練や講習会・防犯教室等の実施。

●学校教育環境の整備・充実

校舎の経年劣化による修繕やICT環境整備、防災環境等の整備等、緊急性の高いものから速やかに対応するとともに、新しい教育環境整備に向けたソフト・ハード両面における具体的な構想。

社会教育

- (1) 家庭教育支援の充実
世代間交流機会の創出や親子参加型活動、早寝・早起き・朝ご飯活動等、地域や関係団体との連携による持続性のある家庭教育支援の推進継続。
- (2) 青少年の健全育成
親子体験フェスタin厚沢部川や青少年女性体験塾等の体験活動や交流学習の継続と充実及び、青少年活動の継続・支援と人材発掘・育成。



- (3) 多様な学びの充実と活躍機会の提供
ライフステージに応じた学習機会の提供と充実、地域リーダー育成と女性の活躍機会の創出支援、伝統技能伝承講

座や年齢者学級の充実等、主体的な学びを生涯続けられる環境づくり。

- (4) 芸術・文化活動の推進
各種文化団体活動や町民文化祭、児童生徒芸術鑑賞会・町民文化講演会の充実と発展。
- (5) 文化財の保存・整備
後継者の育成と郷土芸能や伝統文化の保存・伝承活動の支援や文化財の維持管理。史跡館跡跡保存整備事業の基本計画の修正及び基本設計・実施設計の推進とAR等デジタル技術の活用。「郷土資料館」の点検・整備・改善と定期的企画展示や郷土学習の実施等、有効活用の促進。
- (6) 生涯スポーツの振興
町内各スポーツ団体の活動支援継続と、町民一人ひとりがスポーツを気軽に楽しむ機会提供や環境づくり。指導者育成と資質向上、各種社会体育施設の適切な維持管理と保全。
- (7) 図書館活動の充実
魅力ある図書館としての環境づくりに向けた時流に応じた蔵書の整備・充実と、「こど

もに読んでほしい・友達に読んでほしいこの一冊50選」を継続企画、読み聞かせ活動やブックスタート・フォロアップ事業、図書館クリスマス会、図書館祭り、ビブリオバトル等の継続・充実、移動図書館バスの活用や町外図書館との相互貸借、児童生徒の読書感想文集の発行等、読書環境の整備と充実。

むすびに

類を見ない少子高齢化社会を生きる子供たちに、不透明で予測困難な未来がどのような形で訪れるかを想像する時、私たちが取り組むべき喫緊の課題が冒頭に述べた如く自ずと見えてきます。子どもたち一人ひとりの可能性を引き出すチャンスの時は彼らの人生を左右するかけがえのないものであり、その提供は私たち大人の第一義的責任です。

厚沢部町教育委員会といたしましては、ウィズコロナ・ポストコロナ時代を見据えて教職員・保護者・地域が手を

つなぎ、その中心に子どもたちを置いて笑顔で守り育て導いている姿を見せることが重要であり、そこそが夢のある持続可能な地域社会を形成する源であると考えます。

そのため、我々が将来を担う子どもたち学びの伴走者として一体となった学校教育の充実と、町民一人ひとりが生き生きと学び合い、互いに支え合い、高め合う生涯学習社会の実現に向けて、関係機関との緊密な連携をもとに、組織一丸となったスピード感のある取り組みを進めてまいります。町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



年度初めにおける「再拡大防止対策」についてのお願い

- 年度初めは就職や進学等に伴う人の移動や会食機会の増加など、感染リスクが高まる時期を迎えます。
- 感染の再拡大を防ぐため、引き続き、基本的な感染防止行動等の徹底をお願いいたします。（4月17日までの期間）
- ★基本的な感染防止行動
手洗い・マスク・換気・密にならない
 - ★受診・検査について
発熱等の症状があれば受診を！
無症状で不安な場合は検査を！
 - ★外出・移動について
混雑している場所や感染リスクが高い場所への外出を控える
 - 移動先での感染リスクの高い行動を控える
 - ★飲食・会食について
第三者認証店等の利用
 - 会話の特はマスク着用
 - 深酒せず、大声出さず、短時間で！
- ご協力お願いいたします！

令和4年第1回町議会定例会

令和4年『第1回厚沢部町議会定例会』が3月8日(火)～11日(金)の4日間開催され、令和3年度『一般会計』及び『各特別会計』の補正予算や令和4年度『一般会計』及び『各特別会計』の新年度予算、副町長の選任などが審議されました。なお、議事の詳細につきましては、『議会だより5月号』及び『町ホームページ』でお伝えします。

一般会計予算を追加

令和3年度一般会計補正予算案は4億5千210万1千円を追加し、総額を58億1千319万2千円としました。

補正の内容については、総務費では、財政調整基金、公共施設整備基金、減債基金積立金、住民基本台帳システム改修委託料の繰越明許費。衛生費では、国保病院事業特別会計繰出金。農林水産業費の農地耕作条件改善事業の繰越明許費です。

令和3年度各特別会計についてはそれぞれ今後の収支を勘案し増減を図っています。

令和4年度予算が可決

令和4年度一般会計予算は43億3千900万円。特別会計6会計の予算は25億923万6千円。合わせて68億9千923万6千円で可決されました。（令和4年度予算に関しては広報あつさぶ5月号で詳しく紹介します）

5氏が一般質問

一般質問は5氏が行い、上戸昌行議員は「農業振興方策」について、中山俊勝議員は「農業振興」について、佐々木宏議員は「本町農地利用の姿「目標地図」策定へ」など2件について、山崎孝議員は「人口減少対策、行政サービスの方向」など3件について、濱塚久好議員は「道の駅あつさぶ」について質問しました。

佐藤正秀氏を副町長に選任

竹村寛仁副町長の退任に伴い、檜山町村会事務局長の佐藤正秀氏（66歳）が副町長に選任されました。



▲左から大瀧さん、沼下さん、京谷さん

3月15日(火)、教育・文化・スポーツ分野で優秀な成績を残した町民を表彰する「令和3年度厚沢部町教育・文化・スポーツ表彰式」が町図書館視聴覚室で開催されました。今年度は3個人が受賞し、笹森浩明教育委員会事務局長から表彰状が手渡されました。式では受賞者を代表して文化奨励賞を受賞した大瀧菜々夏さん（江差高校3年）が「指導者や家族など皆さんの支えやサポートのおかげで受賞することができました。今後も精進していきたいです」と述べました。

表彰区分	表彰者氏名	主な活躍・功績内容
文化奨励賞	大瀧 菜々夏	第54回全道高校書展で古文連賞を受賞し、全国高校総合文化祭書道部門に出展（江差高校3年生）
文化奨励賞	沼下 歩生	第31回日本クラシック音楽コンクール(ピアノ 中学生の部)で全国大会出場（厚沢部中学校2年生）
スポーツ奨励賞	京谷 滯	第39回北海道小学生陸上競技大会(小4女子 走幅跳)で第5位（厚沢部小学校4年生）

広報で振り返る厚沢部町の主なできごと

広報あつさぶは今月号で700号を迎えました。そこで今回は、601号〜700号（約8年）の中で掲載した厚沢部町の主なできごとを紹介していきます。なお、紙面の都合上紹介できない出来事もありますのでご理解のほどお願いいたします。



②商工会青年部『創立50周年記念式典』

厚沢部商工会青年部（香川直樹部長、会員14人）の『創立50周年記念式典』が1月29日（日）、町民交流センターで開催。来賓や同青年部OBら約80人が出席し、青年部が50年間で築き上げた数多くの功績を称えました。



①町内商店街の街路灯がLED化

省エネによる経費削減や安全で安心な通行を確保するため、町内商店街街路灯のLED化を実施しました。厚沢部地区が206基、鶴地区は55基、館地区が59基の計320基で、6月に着工し11月5日に完成。



⑥厚沢部町公営塾が開校

10月1日（月）、町内中学生を対象にした『厚沢部町公営塾』を介護付き有料老人ホーム『ゆいまゝる厚沢部』（新町）2階事務室に開設し、開校式の後初授業を行いました。道の自治体で塾を開設するのは9例目で、道南圏では初の公営塾となります。



⑤北海道消防操法訓練大会3位入賞

7月20日（金）、北海道消防操法訓練大会が江別市で開催され、10年ぶりの全道大会となる厚沢部町消防団はポンプ車操法の部に出場。数百人もの観衆が見守る中、全道各地の13消防団が競技を行い、厚沢部町消防団は見事、優良賞（3位相当）を受賞しました。

号数（月数）	町内の主なできごと
2013年度 602号（2）	当路ふれあいセンターが落成 厚沢部音頭がCDになる
2014年度 605号（5） 610号（10）	種子馬鈴薯選別施設が松園町に完成 当時厚小6年の笹木洸くんが走り高跳びの全国大会で3位の快挙
612号（12）	町内商店街の街路灯がLED化①
614号（2） 2015年度 617号（5）	日ハムの179市町村応援大使の2選手が厚沢部町を表敬訪問 道南ドクターヘリの運行が開始
618号（6） 627号（3）	厚沢部町史上初。町長・町議Wで無投票 農業担い手育成対策協議会が発足
2016年度 629号（5） 631号（7） 639号（3）	3期目の浜田町政がスタート 道の駅あつさぶが重点道の駅に認定 北海道新幹線が開業
640号（4） 2017年度 642号（6） 643号（7） 644号（8） 646号（10） 647号（11） 648号（12）	南館城丘ふれあいセンターが落成 上里老人福祉センターが営業終了 厚沢部商工会青年部『創立50周年記念式典』② 道の駅あつさぶ販売額が初の1億円 越え 上里ふれあい交流センターが落成 美和小学校閉校134年の歴史に幕③
649号（1） 650号（2）	厚沢部町支えあい推進協議体が発足 3中学校最後の体育祭が開催 外崎なつさん106歳！厚沢部町民長寿記録を更新 厚沢部町給食センターが完成④ 公道を使用した自転車レース『ツール・ド・北海道2017』が開催 鶴中学校・館中学校での最後の学校祭・文化祭 北海道新幹線渡島トンネル北鶴工区着工 厚沢部中学校閉校式 鶴中学校閉校式
651号（3） 652号（4） 2018年度 653号（5） 654号（6） 656号（8） 658号（10） 659号（11） 663号（3）	館中学校閉校式 町内3中学校『最後の』第71回卒業式 新・厚沢部中学校が開校 町総合給食センター「保育所給食始まる」 鶴駐在所がリニューアル 北海道消防操法訓練大会で厚沢部町消防団が3位入賞⑤ 北海道胆振東部地震により道内全域でブラックアウト 厚沢部町公営塾が開塾⑥ 厚沢部中学校吹奏楽部開校記念特別演奏会を開催 おらいもファミリー長男の名前が『はせる』くんに決定 冬でも町民が集い元気に！初の『冬の道駅まつり』 厚沢部・館保育所で最後の卒園式（鶴保育所は卒園児0人） 厚沢部町認定こども園が竣工⑦
664号（4） 2019年度 665号（5） 666号（6） 675年（3） 2020年度 680号（8） 684号（12） 688号（4） 2021年度 689号（5） 690号（6） 692号（8） 693号（9） 698号（2）	富栄敬老会で平成最後の「こども鹿子舞」を披露⑧ 4期目の浜田町政がスタート 21年ぶりに中学生議会を開催 交通事故死ゼロ2000日達成表彰 状伝達式 約30年ぶりにドライブインシアターを開業 役場の組織機構改革を実施 第6次厚沢部町総合計画が完成 新中山トンネル（仮称）工事が着工 新型コロナウイルス接種がスタート 24時間トイレが完成 厚沢部町で初の夏の成人式 『保育園留学』初めての利用者が厚沢部町を訪れる

※ここで紹介した写真及び説明文章は、当時の広報から抜粋しています。



④厚沢部町給食センターが完成

総合給食センターは、学校給食・保育所給食・高齢者配食の3つを1か所で調理する全国でも例のない施設で、学校給食350食、保育所給食100食、高齢者配食50食に対応。災害時には1日最大1,000食の供給能力を持つ調理機器を導入。



③美和小学校閉校

美和小学校（清水勝也校長・児童4人）の閉校式典が、2月26日（日）に行われ、在校生や卒業生、教員ら約120人が出席。134年の歴史を刻んだ学び舎に別れを告げました。これまで690人の卒業生を送り出してきました。



⑧富栄敬老会で「こども鹿子舞」披露

3月24日（日）、「平成最後」の富栄敬老会祝賀会が富栄ふれあいセンターで開催され、地域住民や来賓ら約80名が出席。「平成元年以来」30年ぶりに富栄鹿子舞保存会「土橋こども鹿子舞」が披露され、宴に華を添えました。



⑦厚沢部町認定こども園が竣工

赤沼ひまわり公園内で昨年6月21日から建設していましたが『町認定こども園』が3月5日に竣工し、3月23日（土）、町議会、赤沼町内会、建設関係者、保育所児や保護者ら約300名が見守る中認定こども園オープニングセレモニーが同園で行われました。

北海道指導農業士 富里木村秀喜氏 北海道産業貢献賞を受賞



令和3年度の北海道産業貢献賞（農業指導等功労者）に北海道指導農業士・木村秀喜氏（67歳）が選ばれ、2月25日（金）に洪田町長から表彰状が伝達されました。

木村さんは、北海道農業士として、道内外から新規就農を志す研修生や大学及び道立農業大学の学生を受け入れるなど、次代を担う農業人材の育成に尽力してきました。

また、北海道農業士会の理

事や北海道農業担い手育成センターの就農アドバイザー、厚沢部町担い手育成対策協議会会長として、新規就農対策等に積極的に取り組み、広く農業の担い手確保・育成に多大な貢献をしていることが評価され受賞しました。

表彰状を受け取った木村さんは「これからも厚沢部町農業の発展、新規就農者等のサポートに尽力していきたい」と話しました。

全国農業共済組合連合会から町へ 掛金助成事業に対し感謝状

2月7日（月）、町の農業共済掛金及び収入保険掛金助成事業に対し、全国農業共済組合連合会から町へ感謝状が贈られました。この助成事業は、農業経営の安定化を図るため、農業生産安定化特別対策として行っています。感謝状を受け取った洪田町長は「これからも農業経営の安定化の支援に努めていきたい」と話しました。



▲左から洪田町長、橋本清一副組合長理事

江口工業㈱・㈱三和建設へ 除排雪に対して感謝状を贈呈

3月18日（金）、町は旧厚沢部保育所の除排雪作業を行った江口工業㈱（江口信幸代表取締役）と㈱三和建設（大野一代表取締役・せたな町）へ感謝状を贈りました。洪田町長は「旧保育所の屋根やその周辺に、大量に積もった雪を排除雪し、町民の生活安全に貢献していただきありがたい」と感謝を述べ、2社に感謝状を手渡しました。



▲左から江口社長、洪田町長、岡田博司専務

農道南西部 事業所の移 転について

令和4年4月1日より北海道内一円を区域とした新組合「北海道農業共済組合」が発足となります。

発足に伴い、組織の合理化及び効率化により、3月より道南西部事業所は移転しました。移転先については次の通りです。

★移転先名称
みなみ北海道農業共済組合道南支所

★移転先住所
〒041-1214
北斗市東前74番地2

★電話番号
0138-77-8211

★FAX番号
0138-77-2132

※電話番号・FAX番号が変更となりますので、お間違いの無いようお気をつけください。

令和4年度から

国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、加入者が国民健康保険税を出し合い、お互いに助け合う制度です。我が国の国民皆保険制度を支える医療保険であり、将来にわたり安定的に運営していく必要があります。

厚沢部町の国民健康保険は、平成30年度に税率を改定して以来、据え置いてきましたが、被保険者・世帯の減少、医療費の増加などから今後赤字が見込まれるため、保険税の税率を改定することになりました。

保険税の税率を改定することによって国民健康保険の運営の健全化を図り、加入者の皆さんが安心して医療を受けられるために必要な負担となりますが、国民健康保険財政を取り巻く厳しい状況に、ご理解とご協力をお願いいたします。

●改定内容は下の通りです。				
改定内容		令和3年度（改定前）	令和4年度（改定後）	増減
医療保険分	所得割	5.30%	7.40%	2.10%
	資産割	30.00%	37.00%	7.00%
	均等割	27,000円	31,000円	4,000円
	平等割	20,000円	29,000円	9,000円
後期高齢者支援分	所得割	2.20%	2.40%	0.20%
	資産割	10.00%	10.00%	—
	均等割	9,000円	10,500円	1,500円
	平等割	7,000円	8,000円	1,000円
介護保険分 ※40～64歳の人のみ	所得割	1.50%	1.60%	0.10%
	資産割	5.00%	6.00%	1.00%
	均等割	8,500円	10,000円	1,500円
	平等割	6,000円	6,000円	—

所得が一定の額以下の世帯には、保険税を軽減する制度があります。税率の改定内容や軽減、納税に関する問い合わせは住民税務課国保係及び課税収納係（☎64-3313）までお願いいたします。

	現 行	改 正 後
対 象 者	昭和27年4月1日以前生まれ	・昭和27年4月2日以降生まれ ・受給権発生日が 平成29年4月1日以降
繰下げの上限年齢	70歳	75歳
増 額 率	0.7%/月	
増額率（月数）の上限	42%（60月）	84%（120月）

※対象者に該当しない方は令和4年4月1日以降も上限は70歳

	現行	改正後
対 象 者	昭和37年4月1日以前生まれ	・昭和37年4月2日以降生まれ
減 額 率	0.5%/月	0.4%/月
減額率（月数）の上限	30%（60月）	24%（120月）

※昭和37年4月1日以前生まれの方は、令和4年4月以降も0.5%

ねんきん講座 繰下げ受給の上限年齢引き上げ及び繰上げ 受給の減額率の変更について

令和4年4月1日より、国民年金の繰下げ受給の上限が70歳から75歳に引き上げとなります。また繰上げ受給の減額率が変わります。詳しくは左図のとおりです。

★ご不明な点等ありましたら
住民税務課住民係へ ☎64-3313

第4回厚沢部中学校卒業証書授与式 『はぜる卒園式』感謝の思いを言葉で伝える

3月15日(火)、厚沢部中学校で第4回卒業証書授与式が行われ、24名が卒業しました。今年は在校生も会場にいて式典が行われ、玉置英樹校長は式辞で「これからの人生で1番大切なことは、一つひとつ自分の手で、そして力でこなしていくこと。そして、時間をかけ一歩ずつ進んでいって、自分が納得できる場所に少しでも近づけることを祈っています」と述べ、門出を祝いました。卒業生を代表し、丹保涼太君は答辞で「この先、大きな壁にぶつかることや辛いこともあると思いますが、3年間の学級スローガン『常笑』『あいのて』『感謝』を思い出して乗り越えていきます」と決意を述べました。



3月26日(土)、認定こども園はぜる『卒園式』が同園で行われ、24名がこども園に別れを告げました。斎藤紋子園長から証書を受け取る際、「ありがとうございます！」と大きな声で園長先生の顔を見ながらしっかりとお礼を言う園児達。こども園で立派に成長した姿を披露してくれました。『花束プレゼント』では、緊張から涙を流しながらもしっかりとお母さん・お父さんに感謝の気持ちを伝えました。こども園で学んだことを忘れずに小学校でも頑張ってください！

「お母さん
いつも
ありがとう。」
「いつも
美味しいご飯を
ありがとう。」
「お母さん
大好き。」
「産んでくれて
ありがとう。」



▲頑張って感謝を伝えようとする姿に感動。

新型コロナワクチン集団接種が終了！



3回目のワクチン接種の集団接種が終了しました。
4月1日接種時点の接種率は88.1%となっています。

■今後のワクチン接種のスケジュールについて

【5～11歳のワクチン接種について】

実施日：3月23日より実施しています。

今後は4月20日・25日・27日に再度接種日を設けます。

予約方法：ネット予約。対象者に個別案内した封書に予約方法の案内が同封されています。

接種ワクチン：ファイザー社製

【12～17歳の3回目ワクチン接種について】

実施日：実施予定（※日程が決まり次第お知らせいたします。）

接種ワクチン：ファイザー社製予定

【3月の集団接種で接種できなかった18歳以上の方】

実施日：5月25日・26日・27日

予約方法：ネット予約または電話予約。接種券の送付に予約方法の案内を同封します。

接種ワクチン：武田 / モデルナ社製予定

【1度も接種しておらず、接種を希望する方】

実施日：5月25日・26日・27日

予約方法：電話予約。※1度も接種していない旨、電話でお伝えください。

接種ワクチン：武田 / モデルナ社製予定

※厚沢部町に住所がありながら居住地で接種をしたい方（単身赴任・大学進学等）は、居住地で手続きが必要となります。接種券が手元に届きましたら、居住地の市町村窓口でご相談ください。

※詳しく内容を知りたい、不明な点がある等ありましたら、問い合わせ先までご連絡ください。

★問合せ先 保健福祉課健康増進係 保健師 ☎64-3319

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の確認書の提出期限は4月30日です！

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して臨時特別給付金を支給しています。

【確認書の提出が必要な支給対象者】

①基準日（令和3年12月10日）において厚沢部町に住民登録があり、かつ世帯全員の令和3年度住民税が非課税である世帯

※住民税が課税されている方の扶養親族等のみからなる世帯は対象外。

【支給手続き】

①の対象となる方

2月中旬に町から給付内容や確認事項が記載された「確認書」が郵送されますので、記載事項をご確認いただき、町に提出してください。（確認書を紛失等した場合は問合せ先までご連絡ください）

●確認事項

■振込口座番号 ■世帯全員が住民税が課税されている他の親族等に扶養されていないこと等

※確認書提出期限：令和4年4月30日

★問合せ先 保健福祉課福祉係 ☎64-3319

保 健 事 業			内 容	時 期	対 象	おすすめポイント
	乳がん 子宮がん検診		女性のための検診	8月20日 ～21日	20歳以上	下記の方は無料になります。 乳がん検診：40歳・50歳 子宮がん検診：20歳・30歳
			個別がん検診	7月～2月		
	頭 部 検 診		頭部MRA・MRI検査 頸部MRA検査	①11月1日 ～12月5日 ②2月27日 ～3月30日	20～74歳	脳血管の状態がわかります。
	結 核 検 診		胸部レントゲン検査	9月8日 ～9日	18歳以上	各地区を検診バスが巡回します。
	肝 が ん 検 診		腹部エコー、血液検査他	10月29日	肝臓専門スタッフによるがん検診。 先着55名となっています。	
健 康 教 室	フ ィ ッ ト ネ ス ス ク ー ル		ストレッチ、有酸素運動、 筋トレ、ヨガ、ズンバなど	7月上旬～ 9月下旬 (年10回)	20歳以上	みんなで楽しく身体を動かしましょう！
	リ ハ ビ リ 教 室		作品づくりやレクリエーション、 野外訓練	年間5回	脳卒中や特定疾患などでリハビリが必要な人	季節の作品づくりや野外訓練を通してリハビリをしています。
	わ さ び 教 室		運動、頭の体操、調理実習や 作品づくり	年間7回	精神障がいを持っている方	社会で安心して暮らすサポートをします。
母 子 保 健 事 業	相 談 & 健 診	乳児相談 & 健診	身体と心の発達や離乳食・おやつ、 虫歯予防について一緒に確認します。		1ヶ月～11ヶ月	同じ月齢の子どもが集まり、絵本の読み聞かせや歯みがき指導、離乳食教室を行います。衣類等のリサイクル用品もあります。
		幼児相談 & 健診			1歳～5歳	
	フ ッ 素 塗 布		歯科検診・歯科指導・フッ素塗布		就学未満児	歯の状態を知り虫歯予防の大切さを確認します。
	予 防 接 種	定期予防接種	4種混合、ヒブ、ロタ、肺炎球菌、 B型肝炎、BCG、麻疹風疹、水痘、 日本脳炎、2種混合、子宮頸がん、 おたふくかぜ、インフルエンザ	委託医療機関の指定する日	対象のお子さんに個別案内	疾病予防のために接種時期が来たら早めに接種しましょう。
		任意予防接種				
	不 妊 症 ・ 不 育 症 治 療 助 成 事 業		不妊症または不育症と診断され、治療等を行った夫婦に治療費を助成	4月～3月	町内在住夫婦 (所得制限あり)	検査・治療の費用を町が助成します(上限あり)。悩んでいる方はぜひ1度ご相談を！
	子 育 て 広 場 ぼ て っ こ		自由に集まって、お母さん同士情報交換ができる場です。	月2回	妊婦～就園していないお子さんと保護者	認定こども園はぜろの「ぼてっこ」で開催！子育てが楽しくなる場です！
	中 学 生 ピ ロ リ 菌 対 策 事 業		ピロリ菌の尿中抗体検査と除菌治療費の助成	4月～3月	中学2年生	早期に胃がんの原因となるピロリ菌を除去し、胃がんのリスクを軽減します。
介 護 予 防 事 業	健 康 教 室	元気はつらつ教室	筋力アップとバランスを保つ運動	3地区で毎月3～4回	55歳以上	みんなで楽しくお話をしたり、体を動かすことで、心も体も元気になります。
		さわやか教室	身体と頭の体操や作品づくりなど	毎月 (2～3回)	介護予防対象の高齢者	
		介護予防フェア	介護や認知症など、高齢期に起こりやすい課題についての学習や体験を実施	冬期間	住民	大切な家族のために介護・認知症のポイントを学びましょう。
		サ ロ ン	地域ごとに開かれる交流の場。音楽や作品作りなど	4月～3月	各地区住民	心身の機能向上や健康維持のための集いです。参加者募集中！

保健事業・介護予防事業のお知らせ

令和4年度がスタートしました。

保健福祉センターなどで実施する「保健事業・介護予防事業」では、子どもからお年寄りまで各年代に合わせた健診や教室などを行っています。ぜひ、ご利用ください！

ごめんください
保健師です



377

石田 和子

☆☆☆今年度実施事業の3大ポイント☆☆☆

1) 国保病院でがん検診などの受診が可能に！！

国保病院で特定検診に加えてがん検診や骨粗しょう症検診などの受診ができるようになります！
申込方法や金額等はチラシ等をご覧ください。

2) みんなで楽しく交流しましょう！サロンを開催！！

心身の向上や健康維持のためにみんなで楽しく交流しましょう！参加者募集中！

3) 子育てをもっと楽しく！子育て広場ぼてっこを開催！！

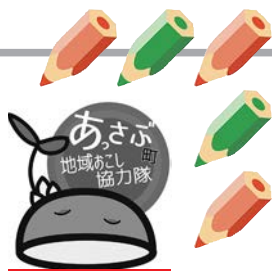
自由に集まって子育てなどについて情報交換をしましょう！子育てがもっと楽しくなるはず！

《保健事業・介護予防事業一覧》

※詳細については、全戸・回覧チラシまたは郵送でお知らせします。

※ご不明な点があれば成人・母子保健事業は保健福祉課健康増進係（TEL：64-3319）、介護予防事業は地域包括支援センター（TEL：67-2299）にご相談ください。

保 健 事 業			内 容	時 期	対 象	おすすめポイント
成 人 保 健 事 業	健 康 診 査	若 年 者 健 診	血液・尿検査、血圧測定、心 電図検査、身体・腹囲測定	① 5月20日 ～22日 ② 11月11日 ～13日	20～39歳	①生活習慣病は症状が ないまま進行し、血管 を傷つけてしまうのが 特徴です。年に1回ご 自身の健康チェックを しましょう。 ②胸部ヘリカルCT は、レントゲン検査よ りも詳細に調べること ができますので、タバ コを吸う方は是非CT 検査を受けましょう。
		特 定 健 診			40～74歳 国保、社保、 共済保険の 加入者	
		長 寿 健 診			75歳以上	
		が ん 検 診	胃：バリウム検査		40歳以上	
			肺：胸部レントゲン検査 胸部ヘリカルCT			
			大腸：便潜血検査			
			前立腺：血液検査			
		肝 炎 検 診	血液検査		50歳以上の男性	
		骨 粗 鬆 症 検 診	足の踵の超音波検査		40歳以上	
		A B C 検 診	血液検査		20歳以上の女性	
		風 し ん 抗 体 検 査			20歳以上	
					S37. 4. 2～S54. 4. 1生の男性対象	
		国 保 病 院 で 受 け る 特 定 健 診	血液・尿・心電図検査、血圧・ 身体・腹囲測定	6月～2月	40～74歳 国保加入者	平日に国保病院で受け られます。
		国 保 病 院 で 受 け る が ん 検 診 他	胃がん検診・肺がん検診・大腸 がん検診・前立腺がん検診・骨 粗しょう症検診・ABC検診		40歳以上	
		J A 巡 回 ド ッ ク	血液・尿・心電図・肝炎検査、 血圧測定、がん検診	11月24・25日	40歳以上の J A 組合員	J A 組合員さんはこの 健診がおすすめです。



続・協力隊新聞 笑顔であっさぶい vol.27

協力隊としての3回目の春がやってまいりました。おかげさまで「一日36時間欲しいな」「体が2つほしいな」と思うほど日々町や子どもたちの為に何かできないかと活動させて頂いております。今回は2点活動報告と告知をさせていただきます！

先月、厚沢部中学校の総合学習の時間に「ふるさと厚沢部町の魅力を探求」と言うことで、中学1年生を対象とした地域学習の取組に参加してもらいました。まん延防止重点措置中ではありません



が、全3回で構成され、1回目はオンライン上で顔合わせ簡単な自己紹介。2回目は私たちの活動報告資料を元に質問を考える。3回目は、十分に感染対策を行った上で私と庄山隊員が中学校へ行き、グループトーク、質問を受け答えるといった内容でした。

質問してきた内容には「協力隊ってどんなお仕事なのか？」をはじめ厚沢部町の魅力や移住、イベントについて多岐に亘りました。短い時間でお話するには盛沢山な質問ではありましたが、子どもたち一人ひとりが真剣に私たちの話を聞いてくれた姿がとても印象深かったです。

を積むことでとても頼もしい厚沢部町の子どもたちに育つのではないかと思います。これからも厚沢部町の魅力を

を知りたいと心新たに思ってくれたようなので、引き続き地域学習として中学校、小学校へも出向き交流の場を増やしていけたらと思います！

そして、4月17日にシエスタハコダテの4階、函館コミュニケーションプラザGスクエアにて、「道南の未来を考

えよう」地方と教育」ローカルキーマンとして「保育園留学」や「アウトキャンパス」などの厚沢部町の交流人口増加の取組などをお話させていただきます。

※予約お問合せは
0138-3514000
申込フォー

ムあります。
当日SNSでのライブ配信もしているよ

うなので興味ありましたら是非どうぞ。

【地域おこし協力隊
中村 和恵】



法テラス通信

点検商法って何？

今回は点検商法についてお

話したいと思います。飛び込みのセールスマンが「床下（屋根）の点検に来ました」など、正規の点検のふりをしながら、虚偽誇大な説明・勧誘をして商品の購入や工事の契約をとる手法です。

点検という言葉を使わない場合もあります。例えば「水道管を高圧洗浄します」「シロアリがいて、家が倒壊する危険性がある」「無料で耐震検査をしている。このままでは地震で建物が倒壊する」「床下が湿気だらけ。このままでは家が腐る」などといって、消費者を不安に陥れ、断りきれない状況を作り出して、床下換気扇の購入、シロアリ駆除の工事契約をさせるケースです。

またガス会社、水道局など信用できる機関の設備点検を装い、消費者に機器の設置義務があるかのように説明する

手口もあります。

点検商法の問題点は、必要性のない工事であることや契約額が高額である場合が多いこと、被害者が被害にあったという意識をあまり持っていないことです。

このような悪質な商法は、決して許されるものではありませんが、いったん騙し取られたお金を返してもらうことは簡単ではありません。少しでも「おかしいな」と感じたら、すぐに誰かに相談するよう心がけてください。業者の営業や契約に問題がある場合、クーリングオフによって契約を解除してお金の返還を求めることができる場合もあります。お気軽にご相談ください。

★ご相談のご予約は
050-3383-5563へ
【法テラス江差
弁護士 南 七重】

上下水道係からお知らせ

◎農業集落排水施設（下水道）への接続について

農業集落排水区域（本町、新町、赤沼町、緑町、富栄、館町の一部）にお住まいのご家庭や事業所では水洗トイレへの改造や生活雑排水（台所、浴室、洗面、洗濯等）の接続が可能です。快適な生活環境の確保と河川等の水質保全を図るために農業集落排水施設への接続についての検討をお願いいたします。なお、町では「合併処理浄化槽設置工事や改造工事、維持管理に要する経費に対する補助制度」がありますので活用ください。

◎水質検査計画の策定と水質検査等結果の公表について
令和3年度「厚沢部町水質検査計画」及び「定期的水質検査結果」を建設水道課上下水道係（役場2階）や町ホームページで公開しますので、ご覧ください。

☆詳しくは建設水道課上下水道係へ、お気軽にどうぞ
☎64-3316

町内にある地名の由来

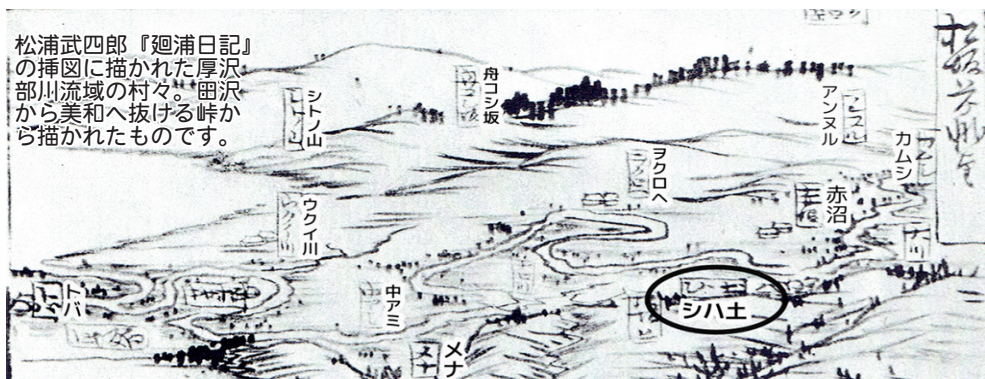
（富栄）

富栄の旧地名は「土橋」です。1678年に津軽から移住した喜三郎が草分けとされる古い集落です。しかし、意外にも文献で現れるのは遅く、

1806年の『遠山村垣西蝦夷日記』が初出です。なお、著者の遠山金四郎は、時代劇「遠山の金さん」のお父さんです。

土橋付近では、土橋村よりも「エゾ村」の方が早くから知られています。1717年に初めて記録に登場し、江戸時代の終わりまで緑町付近に「エゾ村」があったことが知られています。

1856年の蝦夷地見聞を記した松浦武四郎の『廻浦日記』の挿絵では目名村や俄虫村とともに、「土橋村」が描かれます。図には描かれませんが、「エゾ村」もこの時点で土橋村の少し上流にあったことが記されています。「つちはし」の由来ははっきりしませんが、ヒノキ山に



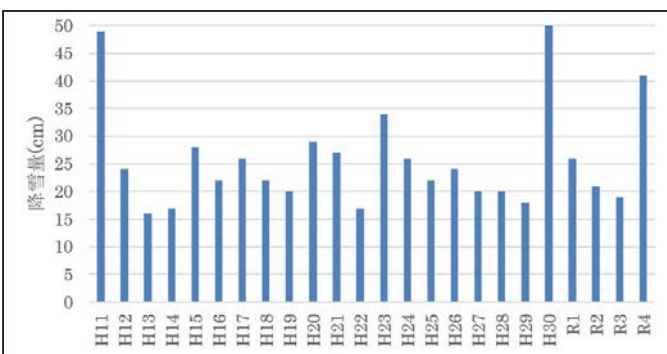
2月になってからの厚沢部町では例年になく降雪がありました。隣にある鵜アメダスの観測データによると、2月5日に30cmの降雪が記録されました。さらに、その後の2月16日には41cmも降りました。これは鵜アメダスが降雪・積雪の観測を始めた40年の中で、1日での降雪量としては歴代3位です。また月最深積雪でも、2月は積雪が145cmになりました。こちらも観測されてからは歴代2位の記録となりました。

国道わきなどの雪山は、大分低くなってきましたが、3月中旬現在でも農道など多くの細い道は、雪で埋もれている状況です。
このように積雪が多くなった場合は圃場の雪解けが進まず春作業の遅れが懸念されます。農業振興公社でもたくさ

活性化センターだより 思わぬ雪からの対処には

んの依頼がありました。積雪が多い年は計画的な融雪剤散布を行います。晴天が続く前の散布が効果的なようです。

【農業振興係 堂下 貴宏】



▶各年の1日に降った最大降雪量（鵜アメダス）

役場への電話は直通電話（ダイヤルイン）が便利！

役場に電話をするときは用件のある担当課に直接電話がつながるダイヤルインが便利！より迅速な電話対応が可能となります。各係へのご用命は次の番号にお掛けください。

課・局名	直通電話番号 (市外局番0139)	係名：主な業務内容
総務財政課 選挙管理委員会	64－3311	総 務 係：人事、庁舎・山村開発センター管理、情報公開、選挙、監査 財 政 係：財政計画・予算、地方交付税、町債 経理管財係：経理、財産管理、地域情報インフラ 情報管理係：防災、国民保護、庁内ネットワーク
政策推進課	64－3312	政策推進係：地方創生、統計、移住促進、広報広聴、H P、地域公共交通 商工観光係：商工会、観光協会、キャンプ場、道の駅、うずら温泉、ふるさと納税
住民税務課	64－3313	住 民 係：戸籍、住民票、印鑑証明、マイナンバーカード、パスポート、火葬許可、国民年金 課税収納係：町税・国保税の賦課、確定申告、固定資産税 国 保 係：国民健康保険、後期高齢者医療、医療給付 生活安全係：墓地、畜犬登録、不法投棄、蜂駆除、消費者行政、地区駐在員、町内会、交通安全
保健福祉課 (あゆみ)	64－3319	福 祉 係：障害者福祉、高齢者福祉、生活保護、保健福祉総合センター管理 介護保険係：介護保険、居宅介護支援事業者・地域密着型サービス事業者の指定 地域福祉センター係：高齢者等の総合相談・支援、介護予防 健康増進係：各種検診、健康相談、予防接種、母子保健、精神保健 子育て支援係：公営塾、学童保育、放課後子ども教室、児童手当
保健福祉課 (はぜる)	56－7310	こども園係：認定こども園はぜる管理・運営、発達支援
農林課 農業委員会	64－3314	農業振興係：農業・畜産振興、営農改善、農業後継者・担い手の育成 農村整備係：農地整備・開発、土地改良団体の指導、鶉ダム管理 林業振興係：林業振興・育成、林産団体の指導、治山事業、有害鳥獣 農業委員会：農業者年金、売買・貸借・相続など農地に関すること
農林課 (活性化センター)	65－6061	農業振興係：農業活性化センター運営、試験栽培、土壌診断
建設水道課 (庁舎1階)	64－3315	管 理 係：道路の認定・管理、河川敷地の占用、道路改良の促進 土 木 係：道路・河川・橋梁・堤防等の新設・維持管理、排水路 建築施設係：公有建物・町営住宅の施工・営繕、持家奨励金、町営住宅・集会施設・公園の管理・運営
建設水道課 (庁舎2階)	64－3316	上下水道係：上下水道の維持管理、下水道・合併浄化槽の整備
議会事務局	64－3317	議会事務局：議会に関すること
教育委員会	64－3318	学校教育係：学校施設の維持管理、学校教育に関すること 社会教育係：生涯学習、スポーツ振興、社会教育団体の育成、図書館、文化財
給食センター	56－1147	総合給食センター係：学校給食・こども園給食等に関すること
国保病院	64－3036	総 務 係：施設の維持管理・営繕、栄養計画・調理 医 事 係：診療報酬、診療録、患者の受付・入退院、診療契約

役場人事異動のお知らせ
(3月31日付)

※（ ）内は前職
○退職
▼(副町長) 竹村寛仁
▼(政策推進課長兼会計管理者兼出納課長) 朝倉秀美
▼(保健福祉課長兼地域包括支援センター係長) 三橋玲子
▼(教育委員会事務局局長兼総合給食センター長兼学校教育係長兼総合給食センター係長) 笹森浩明
▼(国保病院看護師) 亀田美智子
▼(国保病院准看護師) 下川部紀子
▼(国保病院主任臨床検査技師) 坂本和晃

水道係長) 安沢富士子
▼保健福祉課長兼子育て支援係長(議会事務局局長兼総務係長) 森理生
▼会計管理者兼出納課長兼出納係長(出納課主幹兼出納係長) 森ゆかり
▼議会事務局局長兼総務係長(国保病院事務局長) 高野政人
▼教育委員会事務局局長兼総合給食センター長兼学校教育係長兼総合給食センター係長(住民税務課主幹(税務担当)) 安達達也
▼国保病院事務局長(住民税務課長兼生活安全係長) 津野修
○補佐職
▼保健福祉課長補佐兼地域包括支援センター係長兼健康増進係(保健福祉課長補佐兼子育て支援係長) 木村千律
○主幹職
▼建設水道課主幹(上下水道担当) 兼上下水道係長(厚沢部消防署長) 北川広幸
▼教育委員会事務局主幹(社会教育担当)(総務財政課総務係長) 二宮和之

○係長・主査職
▼総務財政課総務係長兼選管書記兼監査書記(総務財政課総務係主査兼選管書記兼監査書記) 青柳秀和
▼住民税務課国保係長(農林課農業振興係長) 中川一秀
▼住民税務課生活安全係長(住民税務課生活安全係主査) 増田聡
▼農林課農業振興係長(住民税務課国保係長) 杉野剛
▼総務財政課総務係主査兼選管書記兼監査書記(北海道総合政策部へ派遣) 丸山祐樹
○係職
▼政策推進課政策推進係(北海道から派遣) 山崎弘貴
▼住民税務課国保係兼住民係(議会事務局総務係) 吉田友耶
▼議会事務局総務係(住民税務課国保係兼住民係) 小森賢人
▼住民税務課課税収納係兼生活安全係(新採用) 山田蒼良
▼保健福祉課健康増進係(保健師)(新採用) 笹森志穂
▼保健福祉課こども園係(認定こども園保育教諭)(新採用) 阿部珠貴

○再任用
▼保健福祉課地域包括支援センター係主査兼健康増進係(保健福祉課長兼地域包括支援センター係長) 三橋玲子
▼教育委員会事務局総合給食センター係主査(教育委員会事務局総合給食センター係主査(再任用)) 石村和子
▼国保病院看護師(国保病院看護師(再任用)) 國仙若子
▼国保病院看護師(国保病院看護師) 下川部紀子

用) 阿部珠貴
▼国保病院看護師(新採用) 工藤帆波



当 番 医	病 院 名 (電話番号)
4月 3日(日)	乙部町国保病院 (62-2331)
10日(日)	厚沢部町国保病院 (64-3036) 【あさぶ調剤薬局 (64-3041)】
17日(日)	道立江差病院 (52-0036)
24日(日)	佐々木病院 (52-1070)
29日(金)	道立江差病院 (52-0036)

急遽変更になる場合がありますので予め確認願います。

4月の休日当番医



4月の外来診療情報



厚沢部町国保病院 (TEL 64-3036)

受付時間 午前… 8時30分～11時30分
午後… 13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院へご確認ください。
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

診療科	診療日
内科	月～金曜日 (祝祭日は休診)
外科	月～金曜日 (祝祭日は休診)
眼科	5日(火)・6日(水) 19日(火)・20日(水) ※水曜日午後休診

北海道立江差病院 (TEL 52-0036)

受付時間 午前… 8時00分～11時30分(初診は9時00分～)
午後… 13時00分～14時30分

※予約受付時間(定期患者のみ)13時00分～16時00分
※診療日は予定であり、変更になる場合もあります。

C型肝炎について その3

C型肝炎ウイルス治療の目標は、ウイルスを体から排除することです。ウイルスが排除されれば肝硬変や肝がんになるリスクを下げるができるため、できるだけ早くに治療を開始することが望まれます。以前はインターフェロンという注射薬を用いた治療が行われておりましたが、効果に乏しいうえ副作用も多く、あまり用いられない状況でした。しかし治療薬の開発が進み、現在では飲み薬だけの治療で治療ができるようになりました。

DAAと呼ばれる直接作用型抗ウイルス剤は、C型肝炎ウイルスの複製を直接阻害します。内服期間は最短で8週間で、副作用もほとんど見られません。高価な薬ではありますが医療費助成を受けることができ、少額の自己負担額で治療可能です。そして治療が完了すればほぼ100%ウイルスが排除されます。ただ、ウイルスが排除されても、それまでに悪くなった肝臓の状態が改善するわけではなく、肝がんが生じることもまれにありますので、定期的な検査をけることが重要です。

C型肝炎ウイルスの感染や治療について御相談があれば、肝臓専門医や消化器内科専門医をぜひ受診してみてください。

内科認定医 沼田 泰尚

診療科	診療日
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月・金曜日
総合診療科	午前 月～金曜日 (午前11時迄の受付) (月曜日は午前10時から診療)
消化器内科	午前 水曜日(午前11時迄の受付) 再診のみ、完全予約制 午後 月曜日、14.28日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
神経内科	午前 1.15日
総合診療科(外科)	午前 火～木曜日
外科	午前 8日(午前11時迄の受付)
小児科	午前 月～金曜日 午後 火と木曜日(午後3時～4時の受付)
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 木曜日
産婦人科	午前 4.5.25.26日 午後 4.25日
耳鼻咽喉科	午前 5.6.14.19.20.28日 (午前11時迄の受付) 午後 13.27日
眼科	午前 7.21日 (予約以外の初診受付11時迄) 午後 6.20.27日
皮膚科	午前 火曜日

※整形外科・精神科については月～金曜日の午前診療となります。

食生活改善協議会

今月の簡単レシピ

にら入り炒り豆腐

【材料(4食分)】

さつま揚げ 70g
しいたけ 1枚
にら 50g
にんじん 20g
ごぼう 60g
木綿豆腐 300g
ごま油 おおさじ1
●しょうゆ 大さじ1・1/2
●みりん おおさじ1
●砂糖 小さじ2
卵 1個

- ①さつま揚げとしいたけは1センチ幅、にらは3センチの長さ、にんじんは繊維切り、ごぼうはさがぎにする。豆腐は軽く水切りしておく。
- ②鍋にごま油を熱し、にらと豆腐以外の①を炒め、しんなりしてきたところに豆腐をちぎりながら加える。
- ③●の調味料を加えて煮詰めながら炒め、にらを加え全体をかき混ぜる。
- ④割りほぐした卵を回し入れ半熟程度に固まるまで加熱する。



食改からのコメント

豆腐が主役のヘルシーな一品です。根菜野菜のほが、ビタミン類が豊富でスタミナ料理にも利用することの多いこらを加えることで栄養価も上がります。

図書館新情報

おすすめ新着図書

子どもの読書週間や絵本週間、国際子どもの本の日、図書館記念日など、4月は読書の機会が盛りだくさんです。この機会に図書館の本で春を感じてみてはいかがでしょうか。

「さくらら」

(升井純子/小寺卓也 著)



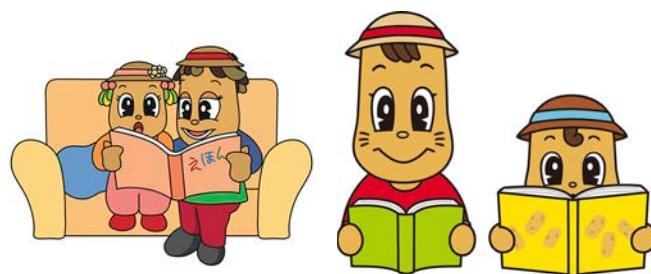
とある桜の木のさくらちゃんが主人公。
北海道の桜は開花が5月頃、日本全体で見ると遅めの開花です。
「わたしがさく日は わたしがきめる」春に向かってじっくり準備するさくらちゃんを見守る写真絵本。

- 図書館では、お探しの資料が貸出中の場合、予約を承っています。またリクエストや道立図書館からの貸出も受付中。お気軽にご利用ください。
- 問合せ先 厚沢部町図書館 ☎64-3436

「春の旅人」 (村山早紀/げみ 著)



人気作家とイラストレーターがコラボレーションした美しいオールカラーの短編小説。
やさしい物語と春色の美しい挿絵で、目でも楽しめる一冊です。「花ゲリラの夜」「春の旅人」「ドロップドロップ」の3つの物語が収録されています。



3月18日(金)、第一生命保険株式会社函館支社江差営業オフィス(秋野厚子オフィス)は、地域貢献活動の一環として町内小学1年生25名の入学のお祝いに『オリジナルハンディタオル』を贈りました。第一生命の小泉里深オフィストラナーは「子どもたちに喜んでもらえたらありがたい。これからも地域の子どもたちのためにできることを継続していきたい」と述べました。

新入学生に「ハンディタオル」をプレゼント

戸籍の窓

(3月22日届出分まで)

おくやみもうしあげます

赤沼町 伊勢シゲ子さん (80 歳) 3/ 4
館 町 藤盛 郁子さん (84 歳) 3/16
本 町 佐々木勝美さん (79 歳) 3/18

町の人口

令和4年2月末現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1, 099	1, 002	1, 113	2, 115	(-2)
鶺鴒地区	311	305	315	620	(-4)
館地区	435	413	442	855	(+2)
全 町	1, 845	1, 720	1, 870	3, 590	(-4)

※外国人住民を含む

厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(3月20日届出分まで)

今月の寄附件数	46件
今月の寄附金額	798千円
令和3年度寄附件数累計	2, 271件
令和3年度寄附金額合計	31, 907千円
前年度寄附金額	29, 807千円

厚沢部町交通死亡事故死ゼロ記録簿

令和4年3月25日現在

連続	4	4	0	日
----	---	---	---	---



LINEスタンプQRコード



おらいもファミリースタンプ
第2弾はこちらから！



▲ふるさと納税で厚沢部町を応援してください！
詳しくは、厚沢部町ホームページでご確認を。
<https://www.town.assabu.lg.jp/index.php>

善意感謝致します
●館地域振興センターへ寄贈
館町・木村静子さんから
電気ケトル外
35, 500円

運転免許更新講習

- ◎まなびつく
☆4月7日(木)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆違反運転者講習
14時15分～16時15分
☆4月21日(木)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆一般運転者講習
14時～15時
◆初回更新者講習
15時45分～17時45分
◎上ノ国町総合福祉センター
☆4月13日(水)
◆優良運転者講習
13時～13時30分

地方税電子申告(エルタックス)をご存知ですか？

エルタックスとは、地方税(法人道民税や法人事業税など)の申告や納税などをインターネットを利用して行える自治体共通の便利なシステムです。2021年10月から、道民税利子割、道民税配当割及び道民税株式等譲渡所得割の申告手続きが可能となりました。
なお、エルタックスの詳しい情報は、ホームページ(<https://www.eltax.ita.go.jp/>)をご覧ください。
☆問合せ先
檜山振興局税務課
☎52・6472

令和4年度調理師試験の実施について

- 調理師法第3条の2第1項の規定により、令和4年度調理師試験を次のとおり実施します。
◆試験日時
令和4年8月25日(木) 午後1時30分から午後4時
◆試験地 函館市(試験会場は受験票により通知)
◆試験科目及び試験内容
食文化概論、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学及び調理理論についての筆記試験
◆受験資格
学校教育法第57条に規定する者であって、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設又は飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業、複合型そうざい製造業に掲げる営業において令和4年5月20日までに2年以上調理の業務に従事した者
◆受験願書受付期間
令和4年5月9日(月)～20日(金)までに最寄りの保健所に提出
☆問合せ先 江差保健所企画総務課企画係
☎0139・52・1053

議会報告会のお知らせ

厚沢部町議会では、町民の民意にこたえる議会を目指して、地域に向い、皆さんの意見を伺います。
当日は、議会の活動内容を報告し、議会に期待することなど、皆さんとゆったりと懇談したいと思っておりますので、気軽にご参加ください。多数のご参加をお待ちしています。
★日時と会場
●4月5日(火) 午後6時～
館地域振興センター
●4月6日(水) 午後6時～
鶺鴒地区多目的研修センター
●4月7日(木) 午後6時～
町民交流センター「あゆみ」
☆問合せ先
議会事務局
☎64・3317



看護師等の募集について

現在、国保病院では看護師を募集しています。労働条件等は次のとおりです。
ご不明な点等ありましたら、国保病院総務係へお問い合わせください。
皆さまの応募をお待ちしております！
★職種 看護師
★採用予定数 2名
★資格
●厚沢部町内に在住の方又は通勤可能な方
●看護師を取得している方
★職務の内容
看護業務全般
(入院・外来・健診等)
★試験内容
面接試験(個別面接による人物についての口述試験)を実施します。
★受付期間
随時募集を受付中
★問合せ先
国民健康保険病院 総務係
☎64・3036

YOSAKOIソーラン祭り審査員を募集します

6月に札幌市で開催される『第31回YOSAKOIソーラン祭り』では、道内各地より「市民審査員」を募集しています。この機会に審査員として祭りに参加しませんか？
◆日程 6月11日(土)・12日(日)
(※右記日程のいずれか1日)
◆場所 札幌市中央区(大通公園周辺)
◆内容 YOSAKOIソーラン祭りの演舞の審査
◆応募方法
募集要綱と応募用紙を左記ホームページよりダウンロードもしくは電話で取り寄せの上、4月30日迄(必着)に提出。
◆公式ホームページ
<http://www.yosakoi-sorai.jp/>
★問合せ・応募用紙送付先
YOSAKOIソーラン祭り実行委員会
☎011・231・4351
〒060・0001
札幌市中央区北1条西2丁目北海経済センター4F

国税の振替日について

令和3年分の申告所得税及び復興特別所得税の振替日は4月21日(木)、消費税及び地方消費税(個人事業者)の振替日は4月26日(火)です。
振替日前日までに預貯金残高をご確認いただき、納税資金のご準備をお願いいたします。

ハローワークからお知らせ

新規学校卒業生(高校・中学校)の求人は6月1日(水)からハローワークで受付を開始し、7月1日(金)から公開開始をします。
新型コロナウイルス感染症終息後を見据えた人材確保のため、求人のご検討をお願いします。

☆問合せ先
ハローワーク江差
☎52・0178

この冬の大雪により家屋の損壊はありませんか？

固定資産税として課税されている家屋(住宅や倉庫など)について、この冬の大雪による重みで屋根がつぶれ損壊した場合は固定資産税が減免となる場合があります。
固定資産税の災害による減免は、損壊の状況により最大対象家屋の全部が減免となることとなっています。

町の担当係も随時確認をしているところではあります。が、町全体を確認するには時間を要することから、損壊しているような家屋を見かけた場合は、その家屋の所有に関わらず、担当へ連絡していただきますようお願いいたします。
なお、家屋の減免となる申請(連絡)の期限は令和4年5月31日(第1期の納期限)までとなっていますので、お知らせいたします。

☆問合せ先
住民税務課課税収納係
☎64・3313

★★★南部桧山清掃センターからのお知らせ★★★
令和4年度『ごみ収集カレンダー』は各戸に配布しました。お手元に届いていない方や転入されてきた方は役場窓口へ届けていますので申し出ください。
【問合せ先：南部桧山清掃センター (☎53-6301)】

700号記念
厚沢部町ワードクイズ

700号を記念して、厚沢部町にまつわるものをメインとしたワードクイズを作りました。(小文字は大文字で記入してください)太マスのA～Eの順に並べた言葉が答えです。答えは畑でよく見かけるものとなっています！

正解者の中から抽選で10名の方に景品（町特産品詰め合わせ）をプレゼントいたします。なお、当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。

答え：

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

1		2 A	5	16		10	
			D				
	3				11		
			12				
C		6		7		E	13
		9		8 B			
	4						
15						14	

【問題】

●タテのキー

1. 厚沢部町のイメージキャラクター！でファミリーのお父さん！
2. 2021年8月に道の駅あっさぶの横で供用開始！「24時間〇〇〇」
3. 作付面積が日本一の隠れた特産品「ヤマ〇〇〇」
5. さつまいも黄金千貫などを使って作られている焼酎といえば。
6. 日本語では「学校」。英語で言うと？
8. 厚沢部町のソウルフード「黄色いカレー〇〇〇」
10. 人の経歴や紹介のこと。
13. 今年の干支は？
16. 今年は大雪。〇〇の雪下ろしも一苦労。

●ヨコのキー

1. 木間内にある、○○○○○○○場「ハ
チャムの森」
4. 厚沢部町は「○○○○○発祥の地」。
7. 支援するために○○○○体制を整える。
9. 富里の佐助沢川に埋まっているとされ
る化石「アッサブ○○○」。
11. コーヒーなどを飲めるお店のこと。
12. 17 ページで紹介された地名は？
14. ○○釣りは7月1日が解禁日！
15. 認定こども園「○○○」。

【応募方法】

- ハガキまたはFAXで次の記入事項を記載の上、ご応募ください。
※応募については1家族につき1通までとなります。
- 記入事項：①クイズの答え ②郵便番号及び住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
⑥広報あっさぶへのご意見やご感想
- 応募締切：令和4年4月20日（水）消印有効

【あて先】

〒043-1113 檜山郡厚沢部町新町207番地

厚沢部町役場政策推進課 政策推進係 FAX: 0139-67-2815

みなさまからのご応募お待ちしております！

あと**が**き

▼昭和33年4月に発行が始まった『村政の窓』から、今月号で広報あつさぶは70号を迎えました。今回は記念特集として、601号からの振り返りと、上記の厚沢部町ワドクイズを企画しました。振り返りを作るにあたり、広報誌を見返しました。この約8年の間に、美和小学校が閉校や各保育所の閉園など惜しまれながらも歴史に幕を閉じたこともあれば、認定こども園はぎの開始や総合給食センターの稼働開始などの新たに始まったものも多くあり、町内を取り巻く環境の変化が大きかった期間だと記事を作りながら思いました。また、筆者は2018年度に役場へ採用となつたため、それ以前の出来事を振り返ることは新鮮でもありました。▼この間、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、毎年載つていた各イベントの記事が載つていなくなつていくことに寂しさも感じました。まだ、感染拡大が続いている中ですが、町内の各イベントが広報に掲載できるようになる日が来ることを願うばかりです。▼これからも広報あつさぶは800号・900号を目指しながら、町内の出来事をわかりやすく、見やすくお伝えできるように努めてまいります。また、過去の広報誌は町HPに掲載されています。▼この是非ご覧ください。▼令和4年度も引き続き姥名が広報を担当します。過去を振り返り、お詫びと訂正の多さに反省しており、今は紙面の内容充実はもちろんのこと、紙面のチェックに今まで以上に力を入れていきたいと思えます。今後とも皆様からの広報への感想・意見、情報提供などをお待ちしています。どうぞよろしくお願いいたします。

広報あっさぶ

令和4年4月号(第700号)

発行 厚沢部町政策推進課政策推進係

〒043-1113 檜山郡厚沢部町新町 207 番地

TEL 0139-64-3312 FAX 0139-67-2815

H P ◇ <https://www.town.assabu.lg.jp>

E-Mail ◇ info@town.assabu.lg.jp

